

お茶を点てる

手首を前後にしっかり振る。泡が立ったら茶筌の先を泡の表面まで上げ、ゆっくり動かして泡を細かくする。



おもがし 主菓子

見ためだけでなく旬の素材で季節を表すことも。

いただきます

参加した生徒の感想

「自分で点てたらお茶の香りがして、おいしかった」

「作法を覚えるのは大変だと思ったが、その分頑張ってきたのでよかった」

「帛紗さばきが難しかった」



先生の帯(和刺繍)